

尾台榕堂をNHK大河ドラマに

責任者:黒川 達郎

コメンテーター:小曾戸 洋、吉村 重敏、庄子 昇

日本漢方界の押しも押されぬエースである尾台榕堂を NHK 大河ドラマに登場させ、一般の人達にも、その功績と人柄を知ってもらおうという企画である。

今回の勉強会では、尾台榕堂を大河ドラマに実現することによる日本東洋医学会や漢方界のメリットをはっきりさせ、実現させるための運動の展開方法、会の設立などを話し合いたいと考えている。

意義と会の設立について、まず徳島文理大学の庄子昇先生と黒川が発言し、当日の参加者の意見を聞きたいと思う。

またゲストとして尾台榕堂の生誕地新潟県十日町市から吉村重敏氏を迎える。氏は尾台良作と浅田宗伯の住居の掲載された江戸古地図を発見した人であるが、東京駅近くの尾台榕堂住居跡碑建立に中心的役割を担った方でもある。地元との協力関係をどのように作るかを模索したい。日本漢方の宝である尾台榕堂その人をテーマとする以上、間違いがあってはならない。ご意見番として小曾戸洋先生に参加していただく。